

第 45 回全国豊かな海づくり大会開催に向けた準備状況等について（報告）

1. 式典等行事

(1) 式典行事や海上歓迎・放流行事への出演団体・参加者等の選定（基本計画書 P10、P13）

- ・令和 7 年 4 月頃から、府教育庁や各種団体等に、出演候補者等の推薦について相談。（実績や演出プログラム、会場までの距離等を踏まえ総合的に判断）

[出演者の例]

歓迎演奏の吹奏楽や和太鼓など

大会旗入場の旗手

お手渡しの介添え者

プロローグやエピローグのパフォーマンス（ダンス、合唱、伝統芸能など）

- ・今後、大会の実施計画策定を進めていくにあたり、委託事業者を選定し式典行事等において各市町村の特色を活かした演出内容やおもてなしを検討予定。

【お願い事項】 演出の検討にあたり、学校・団体等の候補者をはじめ、大会準備にあたって情報提供等のご協力をいただくことがあります。

(2) 海上歓迎・放流行事での漁法紹介や船団パレード（基本計画書 P13）

- ・大阪府漁業協同組合連合会と参加漁船について調整中。
- ・1 年前プレイバントで、漁法紹介、船団パレードを実施予定。

2. 機運醸成

(1) 市町村等と連携した取組み（基本計画書 P21）

- ・令和 6 年 11～12 月に、海づくり大会と連携できそうなイベント等について照会。
- ・その結果をもとに、令和 7 年 1 月 29 日に市町村機運醸成検討会を開催し、今後の方向性について情報共有。
- ・令和 7 年 4 月以降、市町村等との連携可能なイベント等に対して、のぼりや横断幕等を貸出するとともに、ノベルティを提供するなど、オール大阪で機運を高める取組みを進めていく。
- ・イベントの実施状況等については、大会ホームページで掲載。

https://www.pref.osaka.lg.jp/o120130/suisan/zen_yutaumitaikai/event1.html

【お願い事項】 本大会を機に、豊かな海づくりに向けた取組みを促進していくため、積極的な取組みのご検討をお願いします。また、来月（4 月）、連携可能なイベントを照会しますので、ご回答をお願いします。

(2) 大会記念リレー放流（基本計画書 P22）

- ・大会を開催する都道府県が稚魚の放流を、様々な場所でリレー方式により実施するもの。令和7年春から大会当日まで30～40回程度、府民参加型のイベントで実施する予定。加えて、漁業者の協力による放流等も実施。
- ・第1回は令和7年3月30日開催の高石市砂浜活性化イベント内で実施。

【お願い事項】(1)の照会時に、府民参加型イベントの照会も行いますので、その際に放流が可能なイベントについてご回答をお願いします。

(3) 協賛の募集等（基本計画書 P23）

- ・令和7年6月頃から協賛を募集予定。
- ・協賛の方法としては、①協賛金、②ノベルティや大会で使用する資材等の物品、③ポスター掲出や各種広報ツール等による広報・PRなど。
- ・その他、事業者等による府内水産物のPRや環境保全の取組みなど、本大会の機運醸成につながる行事も募集予定。
- ・協賛金は大会の開催効果をさらに高めるため、府民を対象にした機運醸成にかかわる体験型プログラムや関連行事の充実等に活用予定。
- ・協賛金額（物品等は換算した金額）に応じ返礼の内容を検討。

〔返礼の例〕

式典行事への招待者枠優先確保(企業・団体のみ)

感謝状の交付

実績報告書やHP等への掲載等

【お願い事項】募集時期になりましたら、事業者等への協賛の依頼など、ご協力をお願いします。

(4) 作文・絵画・習字コンクール（基本計画書 P23）

- ・対象は大阪府内小・中・高の児童・生徒（ただし、高校生は作文コンクールのみ）。
- ・令和8年4～5月募集予定（令和8年2～3月に学校等に周知）。
- ・最優秀作品の受賞者は、大会前日の作品御覧（習字・絵画）への出席、大会当日の式典で作文を発表（代表者）。

【お願い事項】募集時期になりましたら、各学校への周知や、積極的な応募にご協力をお願いします。

<参考>

○功績団体表彰について（基本計画書 P10）

- ・都道府県知事が各部門1団体を推薦
→水産関係者の意見を踏まえ選定。
- ・豊かな海づくり大会推進委員会会長が各部門の受賞者を選定。
 - ①栽培漁業部門
 - ②資源管理型漁業部門
 - ③漁場・環境保全部門